

家庭編

令和3年度「ごみゼロやまがた県民運動」

- 本県の「1人1日当たりのごみ排出量（平成30年度）」は915gで、少ない方から全国18位です。
- 全国一ごみの少ない県を目指し、まずは1人1日当たり100gごみを減らすために、以下の3つの運動に、各家庭で積極的に取り組みましょう。

おいしく楽しく食べきりで、食品ロス削減！

県の試算では、家庭から1人1日当たりお茶碗約半分の食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）が発生しています。食品ロスを減らすには、**食べ物を大切にしたいという本来の気持ち**に立ち返ることが大切です。

- 買い物前は、冷蔵庫や食品庫をチェックし、**必要な分だけ購入**しましょう
- 賞味期限・消費期限（※）の期限表示を正しく理解**しましょう。賞味期限を過ぎた食品であってもすぐに食べられなくなるわけではありません。すぐ捨てず、**におい等で食べられるか判断し、できる限り有効利用**しましょう

（※）未開封で記載された方法で保存した場合、「賞味期限」はおいしく食べることでできる期限で、「消費期限」は安全に食べられる期限

- 残っている食材から優先して使い、残った料理は、**環境にやさしい料理レシピ**に挑戦して無駄なく活用するなど、**おいしく残さず食べきり**しましょう

（環境にやさしい料理レシピ紹介）  
QRコード

- 山形県では、食品ロス削減に取り組む小売店・スーパー、旅館などを「**もったいない山形協力店**」として登録しています。積極的に利用し、その取組みを応援しましょう

（もったいない山形協力店）  
QRコード

- 家庭で余った食品は、未利用食品の有効利用を図る**フードバンク活動団体**などへ寄付をすることで有効に活用できます

（フードバンク活動団体の紹介先）  
QRコード

プラごみ削減で、美しい河川・海岸を！

- お買い物には**マイバッグ**を持参し、レジ袋の利用を控えましょう
- 洗剤やシャンプー等は、**詰め替えできる商品**を使いましょう
- 使い捨てのプラスチック製品（カップ、ストロー等）の利用はできるだけ控え、**水筒やマイボトル**を活用しましょう
- 飲食店のテイクアウト容器は**軽く洗って、分別**して出しましょう  
※ 分別・回収方法は、市町村によって異なります。



酒田市飛島の海岸での漂着ごみ

分別徹底で、リサイクル推進！

- 市町村の紙ごみ回収**に積極的に協力しましょう（雑誌・新聞、段ボール、雑紙などの適切な分別で、燃やせるごみが大幅減）
- 買物ついでに、使い終えた牛乳パック、食品トレイ、ペットボトル、古紙などを**スーパー等の店頭回収**に出しましょう ※店頭回収に出す際は、お店のルール（回収品、注意点等）を事前に確認してください
- 町内会や子供会**などの資源回収を積極的に利用しましょう
- 生ごみ（水分が約8割）の**水切り**を徹底して水分を減らし、**ごみを軽く**しましょう



（水切り方法は  
こちら）  
QRコード

発行：ごみゼロやまがた推進県民会議  
お問い合わせ：ごみゼロやまがた推進県民会議事務局  
山形県環境エネルギー部循環型社会推進課  
TEL：023-630-2322 FAX：023-625-7991